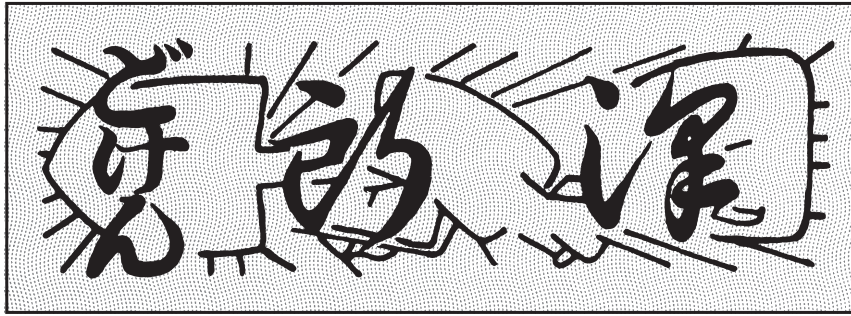


2月の組合費等払込用紙は
2月10日(水)頃送付されます。

2月15日(月)までにコンビニ・郵便局等でお支払い下さい。



発行所

埼玉土建一般労働組合所沢支部
〒359-1142 所沢市上新井1-45-11
Tel 04-2935-6311 Fax 04-2922-8300
発行人 増田 一正
編集責任者 野口 陽一
2021年2月号 (定価25円)
講読料は組合費に含まれています。
メールアドレス
tokorozawa@saitama-doken.or.jp

新型コロナウイルス 感染か?

発熱等の症状があり、医療機関に受診したい場合

発熱などの症状があり、新型コロナウイルス感染が疑われる場合の対処法を埼玉西協同病院秋本事務次長さんに聞きました。

1、まずはかかりつけ医に電話で相談

直接病院に行ってはいけません。電話で症状を伝え、自家用車で病院まで行きましょう。(公共交通機関は使わない)

2、かかりつけ医がない場合

- ① パソコン、スマホで「埼玉県指定診療・医療機関検索システム」で医療機関を検索。電話で受診したい旨を伝えて下さい。なお、埼玉西協同病院でも受付可能です。(埼玉西協同病院 ☎04-2942-0323)
- ② 受診先の確認や、医療機関を受診すべきか迷う場合、埼玉県受診相談センターに電話 ☎048-762-8026
月曜日から土曜日まで
午前9時から午後5時30分

感染してしまい、仕事を休んだ場合

総合共済傷病見舞金と、土建国保の傷病手当金が給付対象となります。傷病手当金は家族でも支給対象となる場合があります。詳しくは、支部事務所にお問い合わせください。



熱心に説明を聞く参加者

29日に12人の、2日間合計で44人が参加しました。はじめに田中税対委員長から、「国はコロナ対策としてGOTOではなく医療従事者への支援や業者への

改正点は、①基礎控除が38万円から48万円に引き上げ。(合計所得240万円以上から32万円)②給与所得控除が一律10万円引き下げ、③公的年金控除が一律10万円の適用基準が、配偶者の所得年間38万円以下から48万円以下に変更。(控

除をつける納税者の合計所得900万円以下の場合)などです。また、コロナ関連の持続化給付金、埼玉県支援金、所沢市給付金等は、所得税の課税収入として計上し申告します。(消費税の課税売上にはなり

1月27日(水)と29日(金)の2回、支部会館が開催され27日に32人、29日に12人の、2日間合計で44人が参加しました。

給付金は申告が必要
基礎控除は48万円に税金学習会

税金個人相談会

相談日 2月12日(金)、15日(月)、16日(火)、17日(水)、18日(木)、22日(月)
電話予約は ☎04-2935-6311
会場 所沢支部会館
時間 午前10時から午後4時までの間で時間指定します。資料代 500円(税金学習会で払った人はいりません)

3・12所沢集会和集團申告

日時 3月12日(金)
午前9時受付開始、9時30分開会
会場 所沢航空公園野外ステージ
税務署までパレードして集團申告をします。

つちおと

2021年1月22日、核兵器禁止条約が発効されました。歴史的な日です▼日本は批准していないので、仲間には入っていません。ヨーロッパもほとんどが入っていません。しかしインドネシアなど3カ国が仲間入りをします。どんどん仲間入りが増えてきています。日本はどうするのでしょうか▼本当ならば被爆国の日本が先頭に立ち、あの広島・長崎の悲劇を二度とくりかえさないように世界に訴えかけなければならぬのに、今いちばんビリをのたのた歩いているように感じます▼「核保有国が入っていないのだから、効力なんかない」と言う人たちは多くいます。核兵器禁止条約は決して無駄のものではありません。核保有国が入らなければならなくしてやれば良いのです。そうなのです、我々ひとり一人が強い気持ちを持って声を挙げて行くことなのです。



支部会館の駐車場に設置された倉庫

災害協定終結に向けて 倉庫を新設しました

1月13日(水)支部事務所駐車場の一角に倉庫が新設されました。

これは、所沢市との災害協定の締結を展望し、災害時に備えてブルーシート、土のう袋、スコップなどを備蓄するために設置されたものです。ヨド物置を発注し、支部長、副支部長の4人の役員で組み立て、半日かけて完成しました。(谷合記)



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



答えはハガキに住所・氏名・分会名を添えてお送りください。組合員と家族に応募資格あり。正解者のうち、抽選で5名の方に500円の図書カードを進呈します。締切は3月19日。発表・発送は、2021年4月号発行時。

◆12月号クイズの当選者(順不同・敬称略)
鈴木美代子(東所沢)、中條琢(安松)、柴田奈美子、奥山君子(吾妻)、尾崎やよみ(若松)



研修は4支部をつないでリモートで

事業主向け 外国人技能実習生を 受け入れるには

西南4支部共催WEBセミナー

1月22日(金)所沢支部の受け入れについてWEBセミナーを開催し、リモートで4支部会わせ

て17名が参加しました。建設現場の人手不足解消のため、事業主の皆さんの外国人技能実習生への関心は高まっています。

しかし、安易な労働力としてとらえると、様々なトラブルを抱えることになるため、このセミナーを企画しました。

講師には、圏友協同組合事業推進課の関根大樹さんにお話ししました。

圏友協同組合は、組織内事業所の社長さんが代表を務めている技能実習生受け入れ団体で、2007年より、約1000人

の実習生を受け入れている実績があります。

講演では、圏友協同組合で取り組んでいる実習生の教育、事業主として受け入れるための心構えから実際かかる費用や準備、実習生が日本へ来るまでの背景や日本へ来てからの仕事ぶり、自国へ帰ってからの生活などを流れに沿ってわかりやすく話していただきました。

今後も、社労士や弁護士など専門家をまねいたセミナーなど仲間の要求に応える企画を開催していきます。(春日記)

仲間の声

「昨年に引き続きコロナ禍で自粛生活のため、なかなか組合員さんとも話し合うことができなくて少し寂しいです。一日も早くワクチンができ、皆さんと組合活動ががんばりたいと思います。」

柳澤美恵子(吾妻)

「コロナ禍でみんなに会えず残念です。今年こそは解決できて、楽しく暮らせる日々に戻れるように祈っています。」

岩城あつ子(吾妻)

「今年もこのコロナはど

うなるだろう。不安の中ですが、組合員の皆様、頑張ってください、頑張ろう！」

川元輝幸(安松)

「緊急事態宣言のため、分会の仲間に出会うことが少なくなりました。春の拡大月間も厳しくなりそうですね。感染しない、感染させないように気を付けましょう。組合活動頑張るぞ。」染合四郎(吾妻)

「コロナで終わってしまった2020年でした。この生活をまた一年間続けるの……これが普通の生活になってしまふ恐怖！もどに戻りますように」

柳澤勝(吾妻)

に♡皆と会えますように♡」金子美佐子(山口)

「支部の皆様、組合員の皆様でコロナに負けないでください。」

川元かよ子(安松)

「コロナコロナで生活が不安です。だんだん心もふさいでいきます。負けないうちが気をいれま

す。」岩城初男(吾妻)

「3密を守り、友達にもなかなか会えませんが、今はガマンの毎日です。今年もよろしく願います。」柳澤真(吾妻)

「一日も早く平和な世の中になりますように!!」